

議会だより

乗務員

No.171

平成25年7月20日発行

佳代

キャビンアテンダントの

富田CA、母校に着陸

7/17 ふるさと先生 東成瀬中学校にて

— 富田 佳代子(とみた かよこ) —

JAL(日本航空)国際線のCA、本村岩井川出身

※CA…キャビンアテンダントの略。旅客機の客室乗務員、女性はスチュワーデスともいう。



6月定例会

雪を新たな資源に!

6月定例会は、18日から21日までの4日間の会期で開催されました。

平成25年度一般会計補正予算など23議案は、すべて全会一致で原案のとおり可決・承認されました。

また、一般質問は2議員が登壇し、村政をただし、陳情5件を採択としました。

親雪・利雪・克雪

プロジェクトは3つの柱で構成

秋田県が創設した「市町村未来づくり協働プログラム」に対し、本村から雪の活用を基本としたプロジェクトを提案し、認められました。

プロジェクトの名称は「雪と共生する東成瀬“仙人郷”創造プロジェクト」で、ジュネス栗駒スキー場の整備（親雪）、雪エネルギーを活用した施設整備（利雪）、除排雪体制の確立（克雪）の3つの柱からなる事業が行われる予定となっており、今定例会に関連する予算が計上され可決されました。

事業期間は25～28年度で、事業費は4億2570万円（うち交付金2億円）。

○秋田県市町村未来づくり協働プログラム

市町村の多様な課題を解決していくため、市町村提案を基に、県と市町村が協働で、その地域に適した地域活性化策をオーダーメイドでつくり上げるとともに、それぞれが有するマンパワーや財源、ノウハウ等の行政資源を効果的かつ効率的に活用しながら、集中的な実施を図るプログラム。

雪と共生する東成瀬“仙人郷”創造プロジェクト

総事業費 4億2,570万円（うち交付金 2億円）

親雪

1億7,500万円

ジュネス栗駒エリアのスポーツツーリズムの推進

- (1) ジュネス栗駒エリア施設整備事業
 - ①ゲレンデ造成とリフト等関連施設の整備
 - ②ジュネススノーパークの整備
- (2) ジュネス栗駒エリアの活性化事業
 - ①全県・全国規模の大会開催や合宿の誘致
 - ②多様なメニューによるエリアの賑わいづくり
 - ③総合型スポーツクラブとの連携や指導者の育成



スポーツイベントで活性化

利雪

9,400万円

雪冷熱エネルギーの活用による新たな特産品の開発と販売促進

- (1) 「ゆき未来づくり研究会」の設立
 - ①地域が一体となった推進体制の整備
- (2) 雪冷熱活用実証事業
 - ①雪冷熱エネルギーを活用した新たな技術・品目の導入
- (3) 雪室施設整備事業
 - ①雪室施設による村特産品の貯蔵利用及び販売促進



雪冷熱を利用した特産品
(北海道沼田町)

克雪

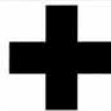
1億5,440万円

コミュニティの支え合いによる除排雪体制の確立

- (1) 高齢者世帯等への除排雪体制づくり
 - ①安全安心のための見回り隊の組織化
 - ②除排雪ボランティア体制の強化
- (2) 除排雪作業環境の向上
 - ①行政区への小型除雪機の配備
 - ②流雪溝の整備



小型除雪機の配備



県事業
県と村の協働事業
230万円

- ①スポーツ競技大会等の開催（関連する合宿誘致含む）支援
- ②雪冷熱エネルギーの活用に係る連携
- ③交流人口拡大と特産品の販路開拓につなげるプロモーションと情報発信など

主な質疑

定例会の最終日となった21日に、議案に対する質疑が行われました。

主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計は2億3015万7千円の追加
累計は33億6415万7千円に



補正予算に質問が集中しました

質問 風しん予防接種の対象年齢を23歳からとした根拠は。
答弁 23歳未満はほとんど予防接種を受けているため23歳以上とした。

質問 罹災扶助費の内訳は。
答弁 豪雪で災害救助法適用となり1月に除雪作業で亡くなった方の遺族に支払う。

質問 村社会福祉協議会及び地域福祉総合推進事業補助金追加の理由は。
答弁 体制強化のため、人件費を増額した。

質問 観光費の着地型商品企画委託料とは。

答弁 仙人修行にかかる委託料で観光協会を委託先としている。

質問 草地基盤整備事業の負担金における補助・単独の内訳は。
答弁 草地造成など2250万が補助対象、敷地の造成、給水工事など8672万円が単独事業となっている。

質問 消火栓工事は問題ないが、ほとんど標識がついていない状況でつける予定はあるか。
答弁 分署或いは消防団と協議して決めたい。

あきた未来プロジェクト関連

質問 報償費の内容は。
答弁 仙人の郷スポーツクラブの部の設立や指導者支援、イベント企画実施、案内人等の育成

雪未来づくり研究会設立の講師・アドバイザー、除雪ボランティア支援づくり事業の活動などこれらの謝礼となっている。

質問 スポーツイベントの内容は。
答弁 スノートレッキングなど

の遊びを検討している。

再質問 イベントの企画には地元の人々のアイデアも織り込むか。
答弁 地元の団体などと協議しながら計画する。

質問 工事の内容は。
答弁 第4クワッドリフトの改修工事を予定している。

質問 スキー合宿等誘致推進事業助成金の内訳と助成対象は。
答弁 1人1泊2千円を助成する。村内の宿泊施設を利用する団体等を対象としている。

124年度一般会計補正予算（第11号）※専決処分

質問 団体営土地改良事業における工事費、431万6000円の追加は専決処分以前に終わっている工事ではないか。
答弁 3月定例会の補正予算において本年度で完了しないと判断した補助事業分の工事を減額する際に単独で実施している工事も合わせて減額し、不足分を専決という形で計上した。事務的なミスであり今後ないように努める。

| 25年度一般会計補正予算(第3号)の主なもの | |
|------------------------|-----------|
| 歳入 | |
| ○分担金及び負担金 | |
| 広域入所(保育所)分負担金増 | 168万円 |
| ○県支出金 | |
| 災害弔慰金負担金 | 375万円 |
| 電源立地地域対策交付金 | 440万円 |
| あきた未来づくり交付金 | 6,200万円 |
| 風しん予防接種助成事業補助金 | 10万円 |
| ○繰入金 | |
| 財政調整基金繰入金増 | 2,700万円 |
| ○村債 | |
| 草地畜産基盤整備事業債(過疎債) | 1億3,170万円 |
| 歳出 | |
| ○総務費 | |
| 財産管理費 修繕料追加 | 60万円 |
| 村勢要覧作成委託料 | 99万円 |
| あきた未来づくりプロジェクト事業費 | 7,620万円 |
| ○民生費 | |
| 村社会福祉協議会補助金追加 | 175万円 |
| 長寿祝金追加 | 100万円 |
| 地域福祉総合推進事業補助金追加 | 154万円 |
| 広域入所委託料追加 | 36万円 |
| ○災害救助費 | |
| 罹災扶助費 | 500万円 |
| ○保健衛生費 | |
| 風しん予防接種助成金 | 54万円 |
| ○農林水産業費 | |
| 加工所用備品購入費 | 100万円 |
| ミニライスセンター用備品購入費 | 300万円 |
| 草地畜産基盤整備事業費追加 | 1億1,056万円 |
| ○商工費 | |
| 新規起業等育成支援金追加 | 2,000万円 |
| 観光費 着地型商品企画委託料 | 90万円 |
| 観光費 施設用備品購入費 | 140万円 |
| ○消防費 | |
| 消火栓更新工事費 | 153万円 |
| ○教育費 | |
| ふる里館改修工事費 | 133万円 |
| 野球場修繕料 | 90万円 |

三役と職員の給与を減額

7月から来年3月まで

村長・副村長・教育長の常勤特別職及び職員の給与を減額する条例が可決されました。

内訳は、給料月額から、村長が2万9,200円、副村長が2万2,400円、教育長が1万9,600円、職員は職務の級に応じ、月額に2%又は4%を乗じた額が減額されます。また、管理職手当、期末手当、勤め手当からも一定の割合で減額されます。

請願・陳情

6月定例会には5件の陳情が提出され、所管する常任委員会に付託し、審査の結果、すべて採択すべきものとし、要請に基づき、意見書を提出することに決定しました。

○ドクターヘリの安全運航と県民の安全・安心を守るため、米軍機(F-16とMV22オスプレイ)の低空飛行中止の意見書提出を求める陳情

(陳情者) 秋田県平和委員会

理事長 風間 幸蔵

○日本政府に「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」意見書提出を求める陳情

(陳情者) 原水爆禁止秋田県協議会
理事長 斎藤 重一

○少人数学級の推進など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情

(陳情者) 秋田県教職員組合

執行委員長 山縣 稔 外1名

○年金2・5%の削減中止を求める陳情

(陳情者) 全日本年金者組合秋田県本部湯沢雄勝支部
支部長 鈴木 甚郎

○第13回湯沢雄勝農業者大会における「農業経営の確立と食の安全に関する決議」の実現を国に要望する陳情

(陳情者) 第13回湯沢雄勝農業者大会大会会長(羽後町農業委員会会長) 高橋 信一

佐々木 正利 議員

バラ園、初期の目的は何か

村長 カントリーパーク事業の一環として造成された

質問 バラ園を訪れる人が少ないように思うが、初期の目的は何か。

村長 カントリーパーク事業の一環であり、パークゴルフ場とバラ園と子供の遊具施設を整えた公園整備で認可を受けて、補助事業で整備を進めてきたという経過で現在のバラ園が造成された。高価なバラを栽培するのは東成瀬村には馴染まない部分があるので、雪に強い背丈の低いものを選んでバラ園を造った。もう一つ、書いたものはないが成瀬ダムのでん体の表面にバラをうまく利用できないか試験的な意味をこめて品種を選んだ。

質問 バラ祭りの企画を改善する必要があると思うが将来的どのような施設にする予定か。

村長 かつてはブルガリア大使をお呼びしてバラ祭りをしてきたこともあるが、今はブルガリア大使館との交流も中断している。PR、企画ものが少ないかと思うが、何とか今の状態をもう少し充実したものに努力してまいりたい。

質問 休養センター解体後の跡地利用は。

村長 パークゴルフ場の芝生を養生する芝を育てていくことも、一つの方法ではないか。具体的な構想は現在持ち合わせていない。

防災問題について

質問 チャレンジデーの際、避難訓練用のサイレンが吹鳴しなかったのはどうしてか。

村長 直接放送ではなく、録音による放送システムの設定入力ミスで、お詫びを申し上げるしかない。

質問 6月6日の火災の際、オフトークによる火災現場放送はされたか。

村長 携帯電話からもオフトークが立ち上がるシステムになっているが、今回はその作業がなされないうえに、今後機械を十分に活用できる体制を取るようにはしなければならぬ。

質問 自主防災組織の結成状況は。

村長 現在、組織されているのは13集落で、全地域で組織されている。

質問 自主防災組織の25年度の主な活動内容は。

村長 高齢者・独居世帯の訪問活動や避難訓練、消火訓練、防災資器材の備蓄品の整備となっている。又、県の自主防災アドバイザー派遣事業により、講師を招いて研修計画をしている組織もある。

質問 自主防災組織に来年度以降も補助金を支出する予定か。増額はあるか。

村長 現段階では活動費の助成は続けていきたい。内容等を検討してからでないと、増額の話にはならないと思う。



質問 今後検討材料になるのではないか。

村長 ゆるるんで大規模な催し物が多くなっているが、防火管理者が常駐していない現在、災害が発生した場合、問題点はないか。

村長 防火管理、避難に対応できる体制をとっているつもりであるが、場合によってはまだ不合理な点があったかもしれない。今後、企画した場合には、常に習熟したような人を配置していくことを考えていく必要があるかと思う。

村政を問う

嘱託職員の幸寿苑長配置は問題ないか

村長 前に県職員からの例があり問題がない

佐々木 健 夫 議員



質問 管理職員の幸寿苑長を退職した方を嘱託職員として引き続き苑長に配置したが、何か問題がないか。
このような例が他自治体で例があるのか。
給与体系はどのようになるのか。

質問 正職員でない嘱託職員が管理職員になった場合、何か起きたときに管理責任を負わされること、また給与は70パーセントにして職務は課長・管理職の職務を負わされることは不自然ではないか。

質問 今年度から親雪・利雪・克雪事業を県と村の協働事業として、4年で4億円の事業をやることになった。このうち1億7千500万円をスキー場エリアの再開発を計画しているが、この事業後の入込客増と採算ベースの目標値を伺う。

質問 十分なおもてなし、サービス産業であることを徹底していくように今までもやってきたが、これからもしっかりとやっていくよう強力に進めていきたい。

質問 土地の売買契約が遅れているようだが、購入面積は確定したか。また土地単価はいくらか。
肥育牛舎は民間が建て民間の所有と思うが、繁殖牛舎など村の施設は指定管理者制度で対応することになるか。
事業メニューは当初計画と変更ないか。

村長 人事、施設の管理上問題点が発生し責任が問われるようなことになった場合はその職員に負わせることではなく、正副村長の責任になり、最終的には私が責任を負うことになる。

村長 スキー利用客は年々減少してきて24年度は2万1千400人であり、これを3万人の目標にしたい。これで採算ベースになるかとなれば難しい面がある。

質問 建設事業をやる先に、まず常日頃職員のおもてなし、サービスの向上など血のじむ職員の内面的な努力が必要

村長 土地購入は所有者の協力で合意に至っている。契約は7月に完了したい。面積は2・45ヘクタールで単価は10

7月臨時会

7月4日に臨時会が開催され、2件の契約議案が提出され満場一致で可決されました。

○岩井川ミニライスセンター建築本体工事

契約額 5,229万円
相手方 創和建设株式会社（横手市）

○ジュネス栗駒スキー場第4クワッドリフト整備工事

契約額 5,890万5,000円
相手方 日本ケーブル株式会社東北支店（山形市）

【質問】

場所の選定は別に候

か。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

手倉地区でも予定さ

れているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

手倉地区でも予定さ

れているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

管理はどうするか。

【質問】

地元の法人に指定管理を予定しているが、次年度からとなる。

【質問】

岩井川地区の法人の構成員は何人か、また、受託面積は。

【質問】

岩井川地区の法人の構成員は何人か、また、受託面積は。

主な質疑

【質問】

補地があつたが、敷地の関係から決定した。また、入道地区の利便も考慮した。衛生上の問題はな

【質問】

岩井川地区の法人の構成員は何人か、また、受託面積は。

【質問】

手倉地区でも予定されているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

手倉地区でも予定されているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

手倉地区でも予定されているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

手倉地区でも予定されているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

【質問】

手倉地区でも予定されているミニライスセンター。岩井川地区のミニライスセンター建設を馬場地区にした理由と畜舎と近いことから衛生上、問題はな

6月定例会議決事項名

| |
|--------------------------------------|
| 特別職の職員等で常勤のものの給与の特例に関する条例 |
| 一般職の職員の給与の特例に関する条例 |
| 平成25年度一般会計補正予算（第3号） |
| 平成25年度国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）補正予算（第1号） |
| 平成25年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号） |
| 平成24年度一般会計補正予算（第11号） |
| 平成24年度簡易水道事業特別会計補正予算（第5号） |
| 平成24年度下水道事業特別会計補正予算（第4号） |
| 村税条例の一部を改正する条例 |
| 国民健康保険税条例の一部を改正する条例 |
| 過疎自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例 |
| 平成25年度一般会計補正予算（第1号） |
| 平成25年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号） |
| 平成25年度一般会計補正予算（第2号） |
| 村立保育所設置条例の一部を改正する条例 |
| 平成24年度事故繰越し繰越計算書 |
| 平成24年度繰越明許費繰越計算書 |

来年1月施行を目指す

通年議会

7月4日、第10回議会改革特別委員会が開催され、導入を検討している「通年議会」について、来年1月から施行するため、条例改正、実施要綱、議会内部や村当局との取り決め事項などを話し合いました。今後は、9月定例会から12月末までを会期とする試行を経て、通年議会を導入する予定としています。



議会改革特別委員会



ホテルブランは利用者数が減少

東京電力(株)から2800万円 原発事故風評被害賠償金として 秋田栗駒リゾート(株)経営状況報告

7月4日、防災情報センターで議会全員協議会が開催され、地方自治法の規定に基づき、秋田栗駒リゾート株式会社の経営状況が報告されました。

主な質疑
24年度の当期利益は5100万円余りとなりました。赤字体質改善の努力として1200万円、村から業務委託料として1100万円の増額、原発事故風評被害として東京電力(株)から2800万円余りの損害賠償金などが増益の主な要因となっています。

質問 会社設立から21年間で委託料(指定管理料)なしで運営してきた。今後も委託料なしでも採算ベースに乗るよう自助努力が必要でないか。

答弁 夏場、無収入の状態です。スキー場施設の維持管理をするためには冬期間の収入で賄うことになるが、スキー人口の減少などで利益が上がらない赤字のものを押しつけるのは正常な姿ではない。夏場の維持管理として指定管理料を払った。

再質問 ふる里館など利潤を生まないものの指定管理料は理解できるが、収益を基本目標としている施設で

あり指定管理料を不要として今まで経営してきたのではないか。

答弁 夏は栗駒山荘、冬はスキー場として村民の方の安定した雇用環境をつくる目的があった。昨今、自治体が持っているスキー場は赤字で廃止になっていく状況にある。村としては、雇用の安定を進めるために三セクを維持していく姿勢であり、施設の維持管理部分は対価を払っていかなくてはならない。

質問 ホテルブランの利用者数が減少した要因は何か。

答弁 源泉が止まってから客数の減が顕著だった。

質問 第4クワッドリフトを再開することで人の出入りが多くなる。堆肥化事業の場所も含め給食センターがあつた場所ではないのか。

答弁 第4クワッドリフトを動かすことと温泉が新しくなることで環境が変わってくる。冬場だけでなく夏の場の利用も考えれば、あの場所が妥当かどうかという議論は出てくる。

今年も水路整備を望む声が多

— 常任委員会合同・地区要望現地視察 —

6月7日、総務教育民生常任委員会と産業建設常任委員会合同で各地区から提出された新規要望事項について、地区代表の方から説明を受ける現地調査を実施しました。

全体で22件となった要望のうち、9件が流雪溝や用排水路の整備で、灌漑(かんがい)や冬期間の消雪対策として、地区内への安定的な水の確保が課題となっています。



滝ノ沢地区



岩井川地区



大柳地区



なるせ加工所でトマトビュレの製造を手伝っています

この人に聞きたい

かほのKahō 突撃

いんたびゅう

今回は、4月から「地域おこし協力隊」に着任された中村慶一さんにインタビューしてみました。

- かほ 30歳、佐賀県出身の九州男児、独身とお聞きしますが、よろしいですか？
- 中村 何かの取り調べみたいですねえ(笑)、間違いありません。
- かほ 彼女いるってお聞きしていますが・・・年上の(笑)。
- 中村 います！
- かほ よくわかりました。趣味、マイブームとか？
- 中村 家庭菜園？住宅の裏の畑でチャレンジしています。
- かほ 地域おこし隊に応募したきっかけは？村の外にも応募しましたか。
- 中村 旅行先でたまたま道を通った人に、こういふのがあるって聞いて、ネットで検索したら「東成瀬」がヒットしました。外には応募していません。
- かほ 村に来る前は、どんな仕事をされてましたか？
- 中村 宅配便・クロナコヤマト、東京で8年間やりました。
- かほ 村の印象？正直に(笑)。
- 中村 正直 何も無いっ！って思いました(笑)、東京からきたので余計に。でも、自然がいっぱいで人の良さ、温かさを感じています。
- かほ いろいろなイベントを手伝っているみたいですね。
- 中村 加工所の山菜まつり、仙人太鼓、滝ノ沢ファームなど、ここに来てからどこにも行けない状況が続いています(泣)。車に、地域おこし協力隊のシールを貼っているのが目立って、どこどこにいたよって言われます。知名度向上に抜群です。
- かほ 雪国は初めてとか？こは超々豪雪地帯ですよ。
- 中村 佐賀は年1〜2回しか降らないので楽しみ(?)です。面接が2月で、雪に言葉も出ませんでした(笑)。
- かほ 来年もいる？
- 中村 冬を越えてみないと・・・何とも言えません。
- かほ 間もなく4ヶ月ですが、改めてメッセージを！
- 中村 毎日が初めての経験だらけです。冬もこれから、いろいろとご迷惑をおかけしますが、8月に来る人と一緒にがんばりますのでよろしくお願いします。
- かほ 来年も隊員であることをお祈りします(笑) 今日ありがとうございます。

暫時休憩

きゆうけい

- ▼人の尊い命をあずかる医師は聖職といわれる。ならば、農林漁業も同じ聖職だろうという方もいる。米・肉・魚など加工品を含めて食料品全てと言っているいほこの方々の産物であるからだ。
- ▼いま、TPP(環太平洋連携協定)に日本が加入する、しないの話題が錯綜している。加入すれば農林漁業や医療など殆どの業種に米国主導の網がかけられ個々の国の言い分が通らないようだ。
- ▼日本は米など主要な5品目を関税撤廃することで生産額が2兆4700万減少(政府)すると見込む。反対運動無理もない。
- ▼加入する、しないにしても10年後に農業所得倍増という成長戦略は選挙戦術にならないように期待。
- ▼加入した場合、安価なものが買えるが、遺伝子組換え、残留農薬などリスクが大きい。さて消費者はどうふるまうか。
- (委員・佐々木健夫)

東成瀬村
議会だより

No. 171

発行 東成瀬村議会
編集 東成瀬村議会広報対策特別委員会
〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1
TEL 0182(47)3411 FAX 0182(47)3117 e-mail gikai@vill.higashinaruse.akita.jp
印刷/株式会社増田印刷所